

全員が元気に登校し、一人一人のよさが輝く学校をめざして



みのり

学校だより 第10号

令和5年1月25日(水)

東根市立小田島小学校

文責 校長 吉田 紀子

「得意」や「好き」をのばす

新年を迎え、1月10日から3学期が始まりました。例年より少し長い17日間の年末年始休みでした。たった17日見ないだけで、子どもたちはひと回り大きくなり、一つ上の学年の表情になったように感じました。子どもの成長は目を見張るものがあります。

今年うさぎ年。うさぎのように「子どもや保護者・地域の声をキャッチする。」うさぎのように「フットワーク軽く動く。」ことを、年女のわたしは心がけてまいります。

『博士ちゃん』というテレビ番組をご存じの方も多と思います。芦田愛菜さんとサンドイッチマンさんがMCを務め、何か一つのことについて秀でているお子さんが、そのことについて様々な手法で視聴者にプレゼンする番組です。正月特番で、「エジプト博士ちゃん人生初のエジプトへ」が放映されました。

田中環子(わこ)さんという小学6年生が「エジプト博士ちゃん」です。幼少時にお母さんが買ってくれたピラミッドの絵本がきっかけで、エジプトの歴史に興味を持ったそうです。絵本から図鑑へ、そして各種文献を取り寄せて読むようになったそうです。

最先端の研究者と同じレベルまでの知識をもち、エジプトの言語を勉強して、人生初のエジプトを訪れました。本物のピラミッドや最新の博物館を見て、「歴史を知ることは、今起きている問題や世界平和に必ず役に立つ。そのことをコンセプトにこれからも学んでいきたい。」と生き生きと語る環子さん。

12歳の環子さんの底知れない探求心、それに本気で応えるエジプトの研究者たちや番組スタッフや両親の姿、環子さんはこの道を究めて研究者として世界で活躍するのだろうか、幼少時の本との出会いがいかに大事か、等々たくさんの感動を得た番組でした。

小田島っ子も、得意なことや好きなこと、打ち込めることのある子どもがたくさんいます。バスケットボール、サッカー、野球、卓球、ダンス、水泳、ピアノ、習字、英語……。他にもありますね。「得意」「好き」なことが見つかるまでは、長続きしなくてもいろいろなことにチャレンジしてみるのもいいですね。自己決定したことを周りの大人はとことん応援したいものです。

「〇〇博士ちゃん」「〇〇達人」「〇〇アスリート」をめざして!!

